

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び実施効果

(円)

No	事業名	事業の概要	総事業費 (A)				事業開始年月日	事業完了年月日	成果目標	実施効果
			交付金充当経費(B)	国庫補助額(C)	その他(一般財源や補助対象外経費等)(D)					
1	感染拡大防止事業 (R3予算分)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクや消毒液等の追加消耗品やウェブ会議の利用拡大による往來の削減等を行うための備品購入等を行うことで感染拡大を防止する。また、新規陽性者及び濃厚接触者が発生した場合に療養中の生活に支障をきたすことがないように配食や貸与機器等の配送を行う手段として軽貨物自動車を購入し、支援に当たる。	4,556,770	3,209,304	0	1,347,466	R4.4.1	R5.3.31	要支援新規陽性者及び濃厚接触者が発生した場合の支援率100%を目標とする。	達成
2	隔離住宅整備事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、離島である当村では、陽性者(重症化)が発生した場合には自衛隊のヘリ等での空輸が必要になるが、診療所には病床がなく到着までの間、又は天候不順で患者輸送機が飛べない場合には数日にわたり患者を隔離する必要があるが、現状ではそのような施設が村内に1戸しかない。又濃厚接触者に該当した場合、同居家族の状態(基礎疾患、高齢者等)によっては隔離しなければならない事案が発生した場合に備えて新規に1棟整備する。	11,008,646	11,008,646	0	0	R4.5.1	R5.3.31	対象者発生時の隔離住宅使用率100%を目標とする。	利用者なし
3	地域環境整備事業	新型コロナウイルス感染拡大防止を目的として密を避けるため、これまで8人程度で作業していた村道、農道の草刈り作業を、機械を使って少数人数で行うためのアタッチメントを購入し、環境整備を行う。	3,198,800	3,198,800	0	0	R4.5.1	R5.3.31	1回あたりの作業人数を8人から2人に削減、作業時間も8時間から2時間に削減を目標とする。	達成
4	感染拡大防止事業 (物価高騰分)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクや消毒液等の追加消耗品購入を行っておくことで、貨物の安定運航が望めない小規模離島において、物価高騰等の影響により新型コロナウイルス感染拡大防止のためのマスクや消毒液等の入手が困難な村民や来島者に対して必要な物資提供体制を整える。	291,386	289,500	0	1,886	R4.4.1	R5.3.31	要支援新規陽性者及び濃厚接触者が発生した場合の支援率100%を目標とする。	陽性等への直接の支援はなかったが、事業者等にマスクや消毒液の配布を行い、感染防止に対応できた
5	水産物の流通改善支援事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響による水産物の販売減少及び原油価格高騰、魚価下落等により、漁業者の生活に支障をきたしている現状である。組合への事業継続支援を目的に急速凍結機を導入することで、魚類の鮮度保持・中長期保管が可能となり、水産物販売の停滞にも対応し漁獲量の確保及び漁業者の生活の基盤の下支えを図る。	8,722,500	8,722,500	0	0	R4.7.1	R5.3.31	月平均1.3tの急速凍結処理を目標とする。	組合への支援を行った
6	特産品魅力発信事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響でダメージを受けた本村の特産品を生産・販売している事業者を支援するため、これらの魅力を県外にむけて広く発信し、売上及び消費の拡大、ブランド力向上を図る取組を行う。	200,000	200,000	0	0	R4.7.1	R4.8.1	イベント会場で販売する特産品8割の売上を目標とする。	イベント出店支援を行った
7	学校情報機器等整備事業(GIGA)	1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、臨時休業による新型コロナウイルス感染拡大防止を図り、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する。	5,627,050	5,627,050	0	0	R4.7.1	R5.3.31	1人1台端末を整備し、臨時休校時における教育の支援を個別最適化・資質・能力の育成を図る。	達成
8	学校施設環境改善事業	学校給食用ミルクの保存を調理場の冷蔵庫を使用しており、給食準備の際、児童生徒は冷蔵庫がある場所までミルクを受け取りに行かなければならないが、狭い場所に設置されているため児童生徒が密集する。時間帯をずらすなどの対応をとっているが、教育課程の限られた時間の中で時間調整は困難であることから新型コロナウイルスの感染拡大防止の密になる時間を避けるために広いランチルームに牛乳保冷庫の設置を行う。	999,900	999,900	0	0	R4.10.1	R5.3.31	3密を避けた円滑な給食準備によるコロナ感染防止対策。感染者数を0人の継続を目指す。	設置後から終業式までの間児童生徒の感染者0を達成できた
9	学校給食における物価高騰対応事業	コロナ渦における学校給食及びこども園給食の食材高騰分について、公費で一部食材料を購入することで、保護者の負担を増やすことなく、安定的な学校給食を提供する。	355,000	355,000	0	0	R4.10.1	R5.3.31	物価高騰に伴う供給価格の前年度比4.89%を交付金で補い、本来なら保護者で負担する賄材料費を補う。 ※物価高騰額前年比4.89%は沖縄県学校給食会が出している数値	達成
10	離島航空路支援事業	新型コロナウイルス感染症に伴う大幅な収入の落ち込みに加え、円安や燃料費高騰等の影響を受けて、離島航空路線を運航する航空運送事業者の経営は非常に厳しい状況にある。地域に不可欠な交通手段を確保するため、離島航空路線を運航する航空運送事業者への影響を緩和し、離島住民のライフラインである離島航空路の確保・維持に向けた支援を実施する必要がある。	1,665,000	1,665,000	0	0	R4.4.1	R5.3.31	燃料費高騰額の1/3、円安影響額の1/3を補助し、悪天候や機材不足、機材不良以外の欠航0に協力する。	達成
11	渡航者感染予防隔離支援事業	来島者が来島後、新型コロナウイルス感染症を発症した場合または濃厚接触者となった場合に、来島者の宿泊施設利用を奨励し、他人との接触を避けるため、その宿泊負担額を支援することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止へと繋げる。	274,300	274,300	0	0	R5.1.1	R5.3.31	対象者との接触による感染者0を目指す。	達成
合計			36,899,352	35,550,000	0	1,349,352				